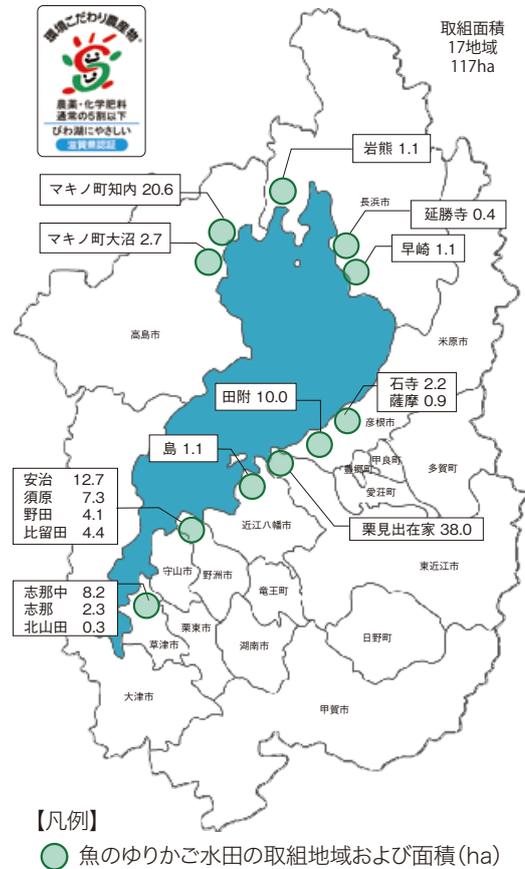
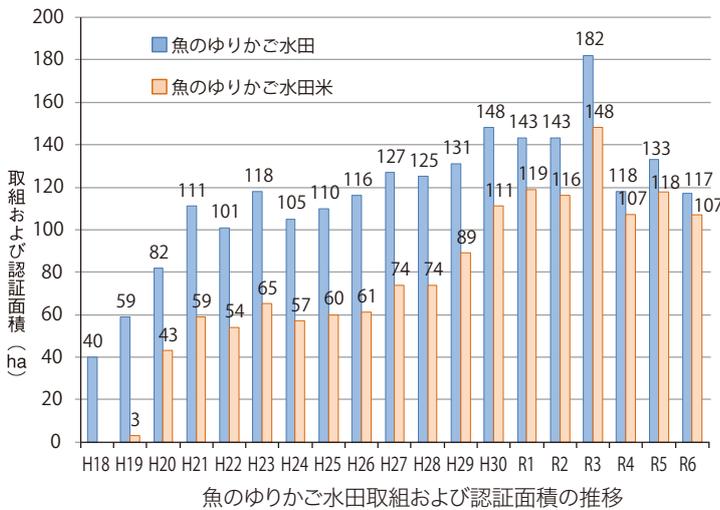


「魚のゆりかご水田米」の普及拡大に向けて！

魚のゆりかご水田で作られたお米を「魚のゆりかご水田米」として認証してブランド化を図ります。

●魚のゆりかご水田米

ニゴロブナなどの在来魚が琵琶湖から産卵のために遡上した水田で、農薬・化学肥料を通常の5割以下に抑え、稚魚と一緒にスクスクと育ったお米を「魚のゆりかご水田米」として滋賀県が認証しています。



【魚道の設置】

田植え前後に、各地域で魚道設置がされます。



【遡上する湖魚】

春から梅雨頃にかけて、田んぼを目指す湖魚が観察できます。



【生きもの観察会】

稚魚の流下時に、生きもの観察会が行われます。



【お米のPR活動】

京阪神においてゆりかご水田米のPR活動を行っています。

●情報発信の強化

「魚のゆりかご水田米」のブランド力向上を目的に、生産者自らが、YouTubeなどで情報発信できるように研修を実施しています。また統一パッケージデザインの利用促進、百貨店等でのPR活動等を実施しています。



▼取組について詳しくはこちら▼

琵琶湖とつながる
魚とお米の物語。



ゆりかご水田米

検索